



ぐんまエコアクション21倶楽部 視察研修会

ぐんまエコアクション21倶楽部
(佐羽宏之会長) は、3月22日、
視察研修会を開催した。

視察先は前橋市・群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターと高崎市・株式会社山岸製作所。

群馬大学次世代モビリティ 社会実装研究センター

同センターは、平成28年12月に、群馬大学が次世代の自動運転技術の研究を行うことを目的に設置。ドライバーのいない自動運転技術に特化した研究に取り組むとともに、単に自動運転の車両を研究・開発するだけでなく、それを用いたシステムを社会で実践することを目的としていることに大きな特徴がある。

参加者は、センター長を務める群馬大学教授・太田直哉氏よりセンターの取組み概要の説明を受けた後、太田センター長の案内で施設を見て回った。その後、上毛電鉄中央前橋駅前バス停に移動し、昨年12月より全国で初めて営業路線において実証実験が行われている自動運転バス(日本中央バス)に乗り込み、JR前橋駅までの約1キロの道のりを乗車体験した。

株式会社山岸製作所

精密機械加工工業を営み、エコアクション21認証・登録事業者である同社では、「企業は人なり」を企業理念に掲げ、人材育成に力を入

自動運転バスと
乗車体験する参加者



説明を行う太田センター長



れていることが大きな特徴。

参加者は、同社代表取締役・山岸良一氏より人材育成のための拠点「ヤマギシテクニカルセンター」(県認定の職業訓練校)を開校するに至ったいきさつや「5Sプロジェクト」の取組み内容等について説明を受けた後、同社の工場を見学した。



工場見学の様子



山岸社長